

武川岳山行報告

【山行日】2022年4月23(土) 晴れ
【集 合】岩舟支所P AM 5:00
【費 用】マイカー2台 : 2,300円
【メンバー】CL:鈴木、SL:齊藤 安西、植竹、石澤、
小松原、嶋田、関、廣瀬、福島、藤原7、吉田
【コースタイム】岩舟支所 P5:00=道の駅「あしがくぼ」
6:40/7:00~二子山 8:40/9:00~焼山 9:30/9:40~
鳶岩山 10:45/11:30~武川岳 11:45/11:55~
名栗げんきプラザ 12:50/13:00~長岩峠 13:15~
正丸駅 13:50/14:18+++芦ヶ久保駅 14:25~道の駅
「あしがくぼ」14:35/14:40=正丸駅 14:55/15:10=岩舟支所 P16:40



夏山山行に向けて、二子山から武川岳へのロングトレイルを計画した。岩舟支所を5時に出発し、東北道から圏央道を走り狭山日高 IC で降りて国道299号線を進み、道の駅「果樹公園あしがくぼ」



に車を止める。出発の準備を整え、トイレを済ませてストレッチを行ったら出発する。道の駅の奥に進み、標識に従って線路脇から歩行者用のトンネルをくぐると、線路の向こう側に登山口がある。雑木林の小尾根を越え、沢を渡って木立の美しい道を登って行く。沢沿いの道を登って行き、尾根に取付くと背後が開け丸山などの山々が見渡せる。武甲山や両神山が見えてくると、まもなく支稜線の鞍部に出る。ここから二子山への急な登りが始まり、雑木林の中の木段を登るようになる。

登るにしたがって傾斜が増し、登山道に付けられたロープを頼りに1歩1歩登って行く。山頂に近づくと傾斜がきつくなり、滑りやすい足元に皆さん苦戦している。ようやく二子山雌岳山頂に着き、小休止して記念写真を撮る。水分を補給したら雄岳に向かい、南に下って登り返すと雄岳山頂に着く。山頂らしからぬピークだが、すぐ先の岩場から武甲山が望め休憩を取って果物や菓子をいただく。皆さんも武甲山をスマホに収め、奥秩父の峰々の景色を楽しんでいた。ここから南に下りいくつかの小ピークを越えて行くと、滑りやすい急登が待ち受けている。ロープを頼りに靴底のフリクションを効かせて登り、登り切った鋭いピークが焼山山頂である。山頂は平坦で眺望が良く、背後には二子山が美しく、すぐ西には武甲山が大きく聳えている。小休止してリンゴやチョコをいただき、記念写真を撮ったら武川岳へむかう。



ここからも雑木林の新緑が美しい尾根をアップダウンを繰り返して進み、やがて鳶岩山への長い登りに取付いた。すると A 西さんの足が攣り、ツムラの68を飲んで様子を見る。治まったというので登り始めるが、またすぐに足が攣ってしまう。皆さんに鳶岩山まで登って待つように指示し、我輩と二人は足攣りが治まるのを待ってゆっくり登る。するとまた足が攣ったのでツムラの68をもう1包飲むが中々治まらない。両足が攣って痛みがひどく、「イタタタ〜」と悲鳴を上げていた。しばらく待って少し治まったところに SL の齊藤さんが降りて来て、我輩はザックを2つ背負って鳶岩



山へ向かう。鳶岩山に着いたら皆さんに「昼食をここで食べます」と伝え、お湯を沸かして昼食の準備をしていると2人が登って来た。それぞれが持参したカップ麺やスープを作り、おにぎりやパンを美味しくいただいた。A 西さんの足も回復したようなので、武川岳に向かって出発する。自然林の美しい山稜を緩やかに下り、ゆるやかに登り返すと武川岳山頂に着く。山頂は広く大きな山頂標識やベンチがあり、大勢の登山者が休憩を取っていた。山頂標識前で記念写真を撮り、樹林帯の日陰に移動して休憩を取る。南面が開けており蕨山の尾根越しに、奥多摩の大岳山や川苔山の眺望が得られる。ここ

は十字路になっており、南に下ると名郷へ西に下ると妻坂峠に至る。我々は東の尾根を下り、名栗げんきプラザを目指す。自然林の気持ちの良い尾根を下り、当初の予定は鞍部から尾根通しにバリエーションルートを進む計画だったが、鞍部からオーグリ入りに下るコースに変更した。鞍部から下ると直ぐに植林帯を下るようになり、杉林の道を下ると林道に出る。オーグリ入に沿って林道を下ると名栗げんきプラザに着く。げんきプラザの下で休憩し、冷たいゼリーや菓子をいただく。横瀬川沿いに林道を少し進み、横瀬川を渡って対岸に出て最後の急坂を登ると長岩峠に着く。ここから我輩と齊藤さんは先行し、正丸駅から芦ヶ久保駅へ車を回収に向かう。皆さんは F 原さんが案内し、ゆっくり正丸駅まで下る。齊藤さんと2人で早歩きで下って行すが、1本前の電車に3分届かず14:18分の電車になってしまった。道の駅「あしがくぼ」で車を回収し、正丸駅で皆さんを乗せ帰路につく。途中、羽生PAに寄って買い物し、予定より少し早く岩舟支所に帰着した。



は十字路になっており、南に下ると名郷へ西に下ると妻坂峠に至る。我々は東の尾根を下り、名栗げんきプラザを目指す。自然林の気持ちの良い尾根を下り、当初の予定は鞍部から尾根通しにバリエーションルートを進む計画だったが、鞍部からオーグリ入りに下るコースに変更した。鞍部から下ると直ぐに植林帯を下るようになり、杉林の道を下ると林道に出る。オーグリ入に沿って林道を下ると名栗げんきプラザに着く。げんきプラザの下で休憩し、冷たいゼリーや菓子をいただく。横瀬川沿いに林道を少し進み、横瀬川を渡って対岸に出て最後の急坂を登ると長岩峠に着く。ここから我輩と齊藤さんは先行し、正丸駅から芦ヶ久保駅へ車を回収に向かう。皆さんは F 原さんが案内し、ゆっくり正丸駅まで下る。齊藤さんと2人で早歩きで下って行すが、1本前の電車に3分届かず14:18分の電車になってしまった。道の駅「あしがくぼ」で車を回収し、正丸駅で皆さんを乗せ帰路につく。途中、羽生PAに寄って買い物し、予定より少し早く岩舟支所に帰着した。

は十字路になっており、南に下ると名郷へ西に下ると妻坂峠に至る。我々は東の尾根を下り、名栗げんきプラザを目指す。自然林の気持ちの良い尾根を下り、当初の予定は鞍部から尾根通しにバリエーションルートを進む計画だったが、鞍部からオーグリ入りに下るコースに変更した。鞍部から下ると直ぐに植林帯を下るようになり、杉林の道を下ると林道に出る。オーグリ入に沿って林道を下ると名栗げんきプラザに着く。げんきプラザの下で休憩し、冷たいゼリーや菓子をいただく。横瀬川沿いに林道を少し進み、横瀬川を渡って対岸に出て最後の急坂を登ると長岩峠に着く。ここから我輩と齊藤さんは先行し、正丸駅から芦ヶ久保駅へ車を回収に向かう。皆さんは F 原さんが案内し、ゆっくり正丸駅まで下る。齊藤さんと2人で早歩きで下って行すが、1本前の電車に3分届かず14:18分の電車になってしまった。道の駅「あしがくぼ」で車を回収し、正丸駅で皆さんを乗せ帰路につく。途中、羽生PAに寄って買い物し、予定より少し早く岩舟支所に帰着した。